令和6年度 第9回 豊田市猿投地域会議 会議録

開催日時	令和7年1月23日(木)	開会	閉会
		午後7時	午後8時00分
会場	猿投北交流館1階 多目的ホール		
出席者	地域会議委員：14人		
	会長：田中 則夫 副会長：森田 裕子		
	委員：池田 利雄 梅村 基 木村 久光 近藤 隆光 爾見 富子 近田 新平 近田 孝子 辻 直樹 林 邦夫 益田 千恵子 宮川 和正 吉田 幸正		
欠席者	2人(大澤 正利 林 美樹)		
傍聴者	なし		
事務局	猿投支所：広瀬支所長、梅村副支所長、岩村主事		
	1 豊田市民の誓い(唱和) 2 会長あいさつ 3 地域課題解決事業の検証 4 令和7年度以降の地域課題解決事業について 5 地域会議だより3月号について 6 わくわく事業現場訪問について 7 情報共有・事務連絡		

■議事(要約)

3 地域課題解決事業の検証

・事務局が資料に基づき説明し、「地域会議評価」と「追加事業の必要性」の協議事項について協議した。

・協議事項1

「断定的な言い回しの方が良いのでは。」という意見について、提案のとおり承認された。

・協議事項2

①籠川沿いに歩行者、自転車専用道路整備

②籠川沿いに歩行者、自転車が快適に通行できるような整備

委員：グループワークの中では、猿投山に関する課題については追加事業が必要だと強く認識した。籠川については、こんなことが出来たらいいな、というニュアンスで話し合ったことをお伝えしたい。

・②の案で承認された。

4 令和7年度以降の地域課題解決事業について

・事務局が資料に基づき説明

(意見・質問)

委員：規約（案）について期限はもうけているのか。

事務局：検討委員会は実行委員会に移行するまでの期間と考えている。

委員：実行委員会と別で考えるのであれば、検討委員会規約の目的は、もう少しクリア（具体的）にした方が良いのではないか。

事務局：もう一度、事務局で検討したいと思う。

委員：さなげマルシェ（店舗）との調整はどのような進捗か。

事務局：さなげマルシェとは、「さなげふれあいマルシェ☆スタート事業」について説明し、意見交換をしたいと考えている。そのなかで「さなげふれあいマルシェ」の名称について、必要であれば再検討したいと考えている。

5 地域会議だより3月号について

- ・事務局が資料に基づき説明

6 わくわく事業現場確認について

- ・乙部ヶ丘わくわく事業推進委員会
- ・加納町里山を活かす会
- ・舞木町まちづくり協議会

上記団体の活動状況を事務局より報告

その後、上記団体に所属する委員より活動を補足説明した。

7 情報共有・事務連絡

（次回の予定）

日時：令和7年2月27日（木）午後7時から

場所：猿投北交流館1階 多目的ホール